

a, b は実数で

$$a^2 + b^2 = 16, \quad a^3 + b^3 = 44$$

をみたしている。このとき、

(1) $a + b$ の値を求めよ。

(2) n を 2 以上の整数とすると、 $a^n + b^n$ は 4 で割り切れる整数であることを示せ。

(97 東京大 文 1)

【答】

(1) $a + b = 2$

(2) 略

【解答】

$$(*) \begin{cases} a^2 + b^2 = 16 \\ a^3 + b^3 = 44 \end{cases}$$

(1) $a + b = u, ab = v$ とおく。

$$a^2 + b^2 = (a + b)^2 - 2ab = u^2 - 2v$$

$$a^3 + b^3 = (a + b)^3 - 3ab(a + b) = u^3 - 3uv$$

であるから

$$(*) \iff \begin{cases} u^2 - 2v = 16 \\ u^3 - 3uv = 44 \end{cases} \iff \begin{cases} v = \frac{1}{2}u^2 - 8 & \cdots \cdots \textcircled{1} \\ u^3 - 3u\left(\frac{1}{2}u^2 - 8\right) = 44 & \cdots \cdots \textcircled{2} \end{cases}$$

② を解くと

$$-\frac{1}{2}u^3 + 24u = 44$$

$$u^3 - 48u + 88 = 0$$

$$(u - 2)(u^2 + 2u - 44) = 0$$

$$\therefore u = 2, -1 \pm 3\sqrt{5}$$

a, b は実数で 2 次方程式 $x^2 - ux + v = 0$ の解なので、判別式を D とおくと $D \geq 0$ である。

$$D = u^2 - 4v = u^2 - 4\left(\frac{1}{2}u^2 - 8\right) \quad (\because \textcircled{1})$$

$$= 32 - u^2$$

であり

$u = 2$ は $D \geq 0$ を満たす。

$u = -1 \pm 3\sqrt{5}$ のとき

$$32 - u^2 = 32 - (44 - 2u) = 2u - 12 = -14 \pm 6\sqrt{5} = 2(-\sqrt{49} \pm \sqrt{45}) < 0$$

であり、 $D \geq 0$ を満たさない。

よって

$$u = 2, \quad v = \frac{1}{2} \cdot 2^2 - 8 = -6$$

であり

$$a + b = 2, \quad ab = -6$$

……(答)

である。

$$\begin{aligned}
 (2) \quad a^k + b^k &= (a+b)(a^{k-1} + b^{k-1}) - ab(a^{k-2} + b^{k-2}) \\
 &= 2(a^{k-1} + b^{k-1}) + 6(a^{k-2} + b^{k-2}) \quad \dots\dots \textcircled{3}
 \end{aligned}$$

となる。③を用いて、 n が2以上の整数のとき

$$a^n + b^n \text{ は } 4 \text{ で割り切れる整数である} \quad \dots\dots (*)$$

ことを数学的帰納法で証明する。

(i) $n = 2, 3$ のとき

条件 $a^2 + b^2 = 16, a^3 + b^3 = 44$ より、確かに $(*)$ は成り立つ。

(ii) $n = k - 2, k - 1$ のときに $(*)$ が成り立つと仮定すると、③より、 $n = k$ のときも $(*)$ が成り立つ。

以上より、すべての $n \geq 2$ に対して、 $(*)$ は成り立つ。 ……(証明終わり)

- (1) で得た $a + b = 2, ab = -6$ より a, b は $x^2 - 2x - 6 = 0$ の解なので

$$a^2 - 2a - 6 = 0, \quad b^2 - 2b - 6 = 0$$

が成り立つ。それぞれの両辺に a^{k-2}, b^{k-2} をかけると

$$a^k - 2a^{k-1} - 6a^{k-2} = 0, \quad b^k - 2b^{k-1} - 6b^{k-2} = 0$$

となるので、辺々加えて移項すると③となる。